



八潮市長 大山しのぶ 風

ニュースレター

大山しのぶ事務所
埼玉県八潮市八潮2-18-8
パークアヴェニューK
TEL.048-994-6000
FAX.048-994-6001
最新情報はホームページで
<http://www.s-oyama.jp/>

編集・発行 / やしおママ倶楽部 〒340-0815 八潮市八潮2-18-8 Tel.048-994-6000



2018年 年頭に決意!

住みやすさナンバー1^(ワン)への第二章 先端「健康」都市・八潮に向かって…。

■ 昨年の選挙を経て、2期目がスタート。いよいよ政策の真価が問われる時期へ

2018年が始まりました。本年が皆様にとりまして実り多き年となりますよう祈念いたしております。

さて、私は昨年、9月の選挙を経て、引き続き、2期目、八潮市長を務めさせて戴くこととなりました。

振り返れば、1期目の選挙では八潮市を「住みやすさナンバー1(ワン)のまち」という目標を掲げ、2期目は、「人」「暮らし」「環境」の健康を進め、共生と協働のまちづくりを行う具体的なイメージを先端「健康」都市・八潮として訴えさせて戴きました。

私が考える「健康」は、体や心の健康管理だけではありません。皆さんが安心して暮らしていくためには、地域社会が温かく、助け合いの心があり、活力があることが必要です。「暮らし」の安心につながる防犯・防災対策や、地域の活力を支える農商工業の活性化や賑わいの創出、都市基盤の整備といった、まちの健康にも取り組んで参ります。

一例を挙げれば、これまで、手つかずであった老朽公共施設問題は「八潮市公共施設マネジメント基本計画」として、今後30年間という長期的な視点で公共施設の建替え・統廃合・長寿命化等の具体的な取組方針等を定めました。この中でリーディングプロジェクトとして注目されている「市庁舎」「文化スポーツセンター」の建て替え問題も、基本計画～パブリックコメント～実施計画に進む段階に入ってきていま

す。これからが真価が問われる時期と考え、決意を新たにしているところです。

■ 増え続ける人口増を見据え、子育て・教育への施策をさらに充実。

おかげさまで八潮市は人口が毎年、着実に増加しています。(平成29年12月、総人口88,831人)

しかし、人口が増えるということは、その一方で行政サービスへの期待・需要が増大していくことを意味しています。

社会的な課題となっている子育て、教育環境の整備に八潮市は、とくに力を入れて参ります。今年度は200人規模で保育所、学童を民間の力を借りながら整備します。保育を支えるマンパワーの育成のための施策も進めます。子育てで若い世代が孤立することがないように子育てほっとステーションや子育てナビを相次いで実施して参りましたが、今後はさらに地域で安心して子育てが出来る体制をつくりたい。

子供が増えれば学校が不足します。小学校、中学校もあと数年で定員を超えることが予想されるので、新設校への取り組みを進めます。小中学生の学力体力、教育のレベルアップも成果が上がってきている中、さらに着実に進めて参ります。

■ 高齢者福祉の充実を急ピッチで進め、さらに共生・協働のまちづくりへ!

一方、市民の平均年齢が若い八潮市は、それ故に、

今後はお年寄りへの福祉の充実にも取り組まねばなりません。高齢者の方々が住み慣れたまちで、孤立することなく、生きがいを感じながら自分らしい暮らしを実現する「地域包括ケアシステム」づくりが急務です。そのために今年度から1つの団地をモデル地区に指定して、体制づくりを急ピッチで進めます。さらに社会問題化している認知症の対策として、孤立しがちな認知症の方やそのご家族が、地域の方、専門スタッフと交流する拠点・オレンジカフェも各地域に整備をして参ります。

さらに子育て世代、お年寄り世代、新たに八潮に移り住んできた方、この地にずっと住んでいる方たちが共生・協働して交流し、新たなコミュニティをつくっていくための施策を進めて参ります。

■ 先端「健康」都市へのスタートの年、引き続き、チャレンジを続けます。

先端「健康」都市八潮づくりは今年がそのスタートの年となりますが、現在、市が行っている健康づくりの各種プログラムを充実させるとともに、予防医学の見地から、市民の皆様が自ら健康づくりを楽しみながら行えるためのシステムの導入なども検討しています。これは近いうちに、その一部の動きが具体的にお示し出来ると思います。

このように八潮市が取り組みべき課題は多岐にわたっていますが、日本に超少子高齢社会が目前となるこの数年が八潮市にとっての次への発展の正念場と思い、勇気をもってチャレンジを続けて参りたいと思っております。本年も引き続き、ご指導・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

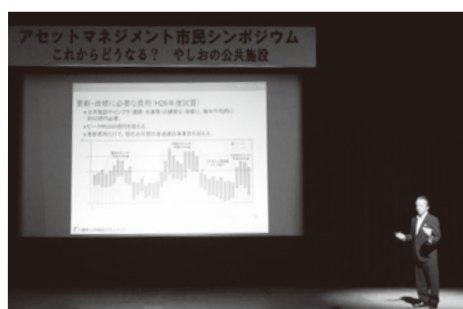
八潮市長 大山しのぶ

■ 大山忍(おやましのぶ)プロフィール

昭和32年6月5日 八潮市八潮生まれ(60歳) 八潮町立第三小学校(現・八潮市立八幡小学校)～草加市立高砂小、私立早稲田中学・早稲田高校を経て、成蹊大学工学部卒 大学卒業後、機械メーカーでサラリーマン～国会議員秘書経験12年 平成9年八潮に戻り、家業の農業を継ぐ 平成12年、埼玉県議会議員に初当選(4期連続当選) 平成25年9月8日の八潮市長選挙に立候補。1万9717票をいただき、八潮市長に初当選 平成29年9月3日、無投票で2期目当選



平成28年度八潮子ども夢大学修了式



アセットマネジメント市民シンポジウム



八潮メセナで「体操&ピアノコンサート」



八潮市災害応急対応高度化研修を実施

